

生浜高等学校全日制は

『一步前に踏み出せる学校』です！

中学校では、クラスや勉強、部活などで目立った存在ではなかった生徒も、それぞれに得意な場面で自分らしさを表現できるのが、生浜高校全日制の一番の特徴です。

実際、全日制の生徒の大半は部活動ではレギュラーとして活躍し、クラスや委員会活動ではリーダーとして頑張っています。そう、全日制は新たな可能性を広げられる、「一步前に踏み出せる学校」です。

丁寧な指導

少人数制指導・習熟度別授業・毎朝の校門指導

全日制のクラス数は、各年次ともに2クラスずつしかありません。したがって、全教員がほぼ全生徒の授業を担当します。しかも、ほとんどの授業が少人数、習熟度別に展開され、生徒一人ひとりに丁寧な指導を心がけています。

また、服装や髪など外見の乱れは心の乱れに通じることから、生浜高校では生徒指導上の「OIHAMA ルール」を策定し、生徒が安心して学校生活を送れるように、毎朝職員が校門指導を行っています。



基礎学力向上の取り組み

「マナトレ」(ドリル学習)を週4回実施



「マナトレ」とは、基礎学力を向上させるためのドリル教材のことです。高校の学習につまずく原因の1つに、小中学校で学習した内容の定着がはかれていないことが挙げられます。この現状を踏まえて、全日制では1年次から3年次の全生徒を対象に、学び直しのトレーニングを実施しています。

基礎的な学力を向上させることで、高校卒業の進学や就職活動の幅を広げ、進路実現に結びつけています。

部活動加入率の高さ

7割超の生徒が部活動に参加

生浜高校の部活動で活躍する生徒の中には、「中学ではずっと控え選手だった」とか「県大会には出場した経験がない」という生徒が少なくありません。生浜高校での部活動は、生徒たちの活躍の場であると同時に心身の成長の場ととらえ、技能の向上はもちろん、心の成長にも重点を置いて指導を行っています。

前期選抜の「自己表現」検査では、野球・サッカー・陸上・ソフトボールなどの実技での受検が可能です。生浜高校は学習だけでなく、部活動を頑張りたい生徒を応援しています。



進路指導の充実

進路実現のため多様なニーズに対応



全日制では、進学・就職とも多様なニーズに対応できるように、1年次から年間を通じた進路ガイダンス、インターンシップ等を実施するほか、希望者を対象に看護医療系ゼミと公務員試験対策ゼミも開講しています。つまり、一人ひとりに丁寧に3年間継続した進路指導を行っています。

進路ガイダンス(説明会)では、本校の教員だけでなく大学・短大・専門学校先生や本校の先輩、卒業生、企業の方、社会保険労務士等の講師をお招きし、直接話を聞く機会を設けて進路について考えます。